

アトリエ 1 に設けられたアトリエの様子



20221007 展示作業終了時のアトリエ



持参したレコードと CD の置かれたテーブル



20221015 つぶやく画家



20221019 大改造を経た作品（中央、未完成）



20221016 友の会共催イベントで語る画家



20221019 画家とアトリエ



20221026 中学生時代のスケッチを広げる画家



会期終盤に至り充実をみるレコードと CD



20221026 画家帰宅後のアトリエ



20221028 作品が搬出された後のアトリエ

10月16日(日)14時-16時:友の会との共同事業として、アーティストトークを実施しました。小林公学芸員が聞き役となり、吉村氏の画家としての歩みとともに、彼が求める「悲しみ」や「絶対美」など、興味深いお話を伺うことができました。ペラスケス、ゴヤ、セザンヌ、ホッパー、バウハ、シューベルト、アイアン・メイデン…吉村氏が敬愛する画家や音楽家として名前を挙げた面々です。

10月28日(金):翌日から神戸元町の画廊・歩歩琳堂で始まる展覧会に出品するため、アトリエで描き進められた作品の多くが搬出されました。吉村氏はこの他にも東京で2つ発表を控えているとのこと。アトリエでの制作は続きます。